



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月5日

上場会社名 ハビックス株式会社  
 コード番号 3895 URL <https://www.havix.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 伊神 清隆

TEL 058-296-3911

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,249	20.8	287	39.4	269	47.8	183	48.3
2020年3月期第2四半期	6,628	1.2	474	11.5	516	20.9	355	22.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 218百万円 (36.5%) 2020年3月期第2四半期 344百万円 (11.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	23.40	
2020年3月期第2四半期	45.47	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,685	8,450	57.5
2020年3月期	15,484	8,353	53.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 8,450百万円 2020年3月期 8,353百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		18.00	18.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2020年3月期配当金の内訳 普通配当16円00銭 第70期記念配当2円00銭

2021年3月期(予想)配当金の内訳 普通配当13円00銭

(注) 詳細につきましては、本日(2020年11月5日)公表の「2021年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異、通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,650	17.2	600	36.4	570	45.0	400	29.3	51.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 詳細につきましては、本日(2020年11月5日)公表の「2021年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異、通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	8,175,280 株	2020年3月期	8,175,280 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	311,029 株	2020年3月期	340,131 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	7,846,281 株	2020年3月期2Q	7,816,029 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による社会・経済活動の急速な停滞の影響から非常に厳しい状況で推移しました。経済活動の段階的な再開に伴い、徐々に足元の景気は持ち直しの動きが見られるものの未だ不確実性は高く、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが製品を提供する外食産業市場につきましては、外出自粛や休業要請等が徐々に緩和され、回復の兆しが見受けられるものの、収束の時期の見通せない状況が続いております。また衛生材料市場におきましても、2～3月に発生した紙製品をはじめとする日用品の買いだめ特需の反動、景気低迷による買い控え等により販売数量が伸び悩みました。一方、主要原材料であるパルプの価格動向につきましては、世界的な景気減速の影響等により下落傾向で推移しました。

このような環境のなか、当社グループは全社員が感染防止に注力しつつ、営業活動を継続的に展開するとともに、全拠点において品質改善・生産性向上・コスト削減等の抜本的改革を推進し、収益性を高めるべく企業体質の強化を図ってまいりましたが、業績への貢献は限定的となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,249百万円(前年同期比20.8%減)、営業利益は287百万円(同39.4%減)、経常利益は269百万円(同47.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は183百万円(同48.3%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### a. 不織布関連事業

パルプ不織布は、新型コロナウイルスの感染拡大防止策として「ステイホーム」の習慣が推奨されたこと等により家庭用キッチンペーパーの販売が伸長しましたが、外食産業の市場縮小に伴い、主力製品である業務用キッチンペーパーやおしぼり向け製品の受注が大幅に減少しました。化合織不織布は、新規販売先への拡販活動を積極的に展開しましたが、一部の販売先においてベビー用紙おむつの輸出量が減少したことにより、受注が減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,709百万円(前年同期比30.7%減)、セグメント利益は411百万円(同34.2%減)となりました。

#### b. 紙関連事業

衛生用紙は、昨年末に稼働を開始した新設の衛生用紙生産ラインの安定稼働に注力するとともに、衛生材料市場における紙おむつ、ペットシート、トイレクリーナー向け製品を中心に拡販活動に積極的に取り組みましたが、外食産業の市場縮小に伴いおしぼりやテーブルナプキン向け製品の受注が低迷し、売上高は減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,540百万円(前年同期比6.5%減)、セグメント利益は307百万円(同3.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### a. 資産

総資産は、前連結会計年度末と比べ798百万円減少して14,685百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が426百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が529百万円、現金及び預金が226百万円、電子記録債権が215百万円、有形固定資産が107百万円、流動資産のその他に含まれる未収消費税等が87百万円減少したことによるものであります。

##### b. 負債

負債は、前連結会計年度末と比べ895百万円減少して6,235百万円となりました。これは主に、電子記録債務が485百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が589百万円、流動負債のその他に含まれる設備関係支払手形が282百万円、長期借入金が261百万円、未払法人税等が125百万円、1年内返済予定の長期借入金が99百万円減少したことによるものであります。

##### c. 純資産

純資産は、前連結会計年度末と比べ97百万円増加して8,450百万円となりました。これは主に、利益剰余金が42百万円、その他有価証券評価差額金が30百万円、資本剰余金が14百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は57.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より726百万円減少して1,385百万円となりました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により獲得した資金は709百万円（前年同期比56百万円増）となりました。これは、売上債権の減少744百万円、減価償却費300百万円、税金等調整前四半期純利益269百万円等による資金の増加と、たな卸資産の増加418百万円、法人税等の支払額184百万円等による資金の減少によるものであります。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は928百万円（前年同期比167百万円増）となりました。これは、定期預金の払戻による収入603百万円等による資金の増加と、定期預金の預入による支出1,103百万円、有形固定資産の取得による支出437百万円等による資金の減少によるものであります。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は507百万円（前年同期比65百万円増）となりました。これは、長期借入金の返済による支出361百万円、配当金の支払額141百万円等による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年8月5日公表の「2021年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)」から修正しております。詳細につきましては、本日公表しました「2021年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異、通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,148,380	2,921,499
受取手形及び売掛金	2,758,405	2,228,664
電子記録債権	1,631,827	1,416,472
有価証券	21,022	2,290
商品及び製品	354,170	347,796
仕掛品	15,486	13,243
原材料及び貯蔵品	417,547	844,064
その他	164,771	52,875
貸倒引当金	△70	△67
流動資産合計	8,511,541	7,826,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,128,883	5,142,096
減価償却累計額	△2,329,934	△2,407,854
建物及び構築物（純額）	2,798,949	2,734,241
機械装置及び運搬具	9,134,885	9,164,237
減価償却累計額	△6,703,549	△6,867,722
機械装置及び運搬具（純額）	2,431,335	2,296,514
土地	1,175,984	1,247,382
建設仮勘定	9,529	31,733
その他	479,810	491,702
減価償却累計額	△367,658	△381,350
その他（純額）	112,152	110,352
有形固定資産合計	6,527,951	6,420,224
無形固定資産	118,025	93,097
投資その他の資産		
その他	371,584	390,368
貸倒引当金	△44,861	△44,861
投資その他の資産合計	326,723	345,507
固定資産合計	6,972,699	6,858,829
資産合計	15,484,241	14,685,668

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,644,615	1,055,521
電子記録債務	613,706	1,099,058
1年内返済予定の長期借入金	630,025	530,460
未払法人税等	186,734	61,731
賞与引当金	158,228	151,852
役員賞与引当金	38,000	12,000
その他	712,059	434,472
流動負債合計	3,983,370	3,345,096
固定負債		
長期借入金	2,946,426	2,684,550
退職給付に係る負債	153,646	158,724
その他	47,627	47,120
固定負債合計	3,147,700	2,890,394
負債合計	7,131,070	6,235,490
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	593,660	593,660
資本剰余金	616,512	630,532
利益剰余金	7,155,686	7,198,273
自己株式	△64,030	△58,551
株主資本合計	8,301,828	8,363,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,686	74,364
為替換算調整勘定	7,655	11,899
その他の包括利益累計額合計	51,342	86,264
純資産合計	8,353,171	8,450,178
負債純資産合計	15,484,241	14,685,668

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	6,628,350	5,249,623
売上原価	5,248,250	4,149,750
売上総利益	1,380,100	1,099,872
販売費及び一般管理費	906,005	812,751
営業利益	474,095	287,121
営業外収益		
受取利息	85	93
受取配当金	2,437	2,610
デリバティブ評価益	15,562	-
為替差益	2,680	1,688
試作品売却収入	7,967	2,082
受取保険金	18,134	1,042
故紙売却収入	3,306	2,286
補助金収入	6,480	5,793
その他	1,294	3,155
営業外収益合計	57,948	18,752
営業外費用		
支払利息	13,264	13,572
デリバティブ評価損	-	22,042
その他	2,297	452
営業外費用合計	15,561	36,067
経常利益	516,481	269,805
税金等調整前四半期純利益	516,481	269,805
法人税、住民税及び事業税	175,048	65,443
法人税等調整額	△13,962	20,742
法人税等合計	161,086	86,186
四半期純利益	355,394	183,619
親会社株主に帰属する四半期純利益	355,394	183,619



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	355,394	183,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,603	30,677
為替換算調整勘定	△2,582	4,244
その他の包括利益合計	△11,186	34,921
四半期包括利益	344,208	218,541
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	344,208	218,541
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	516,481	269,805
減価償却費	295,943	300,282
賞与引当金の増減額 (△は減少)	25,881	△6,376
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,000	△26,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,715	5,077
受取利息及び受取配当金	△2,522	△2,703
支払利息	13,264	13,572
補助金収入	△6,480	△5,793
売上債権の増減額 (△は増加)	△272,779	744,284
たな卸資産の増減額 (△は増加)	260,780	△418,007
仕入債務の増減額 (△は減少)	△175,146	△103,439
未収消費税等の増減額 (△は増加)	-	87,799
未払消費税等の増減額 (△は減少)	64,769	60,198
その他	12,932	△20,372
小計	735,838	898,325
利息及び配当金の受取額	2,530	2,716
利息の支払額	△13,230	△13,431
補助金の受取額	6,480	5,862
法人税等の支払額	△78,629	△184,355
営業活動によるキャッシュ・フロー	652,990	709,118
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△603,631	△1,103,682
定期預金の払戻による収入	603,580	603,631
有形固定資産の取得による支出	△760,312	△437,856
有形固定資産の売却による収入	-	800
無形固定資産の取得による支出	-	△1,050
投資有価証券の取得による支出	-	△10,000
投資有価証券の売却による収入	-	9,425
投資有価証券の償還による収入	-	10,020
その他	△42	636
投資活動によるキャッシュ・フロー	△760,405	△928,075
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△314,755	△361,441
配当金の支払額	△124,973	△141,067
その他	△2,607	△5,312
財務活動によるキャッシュ・フロー	△442,336	△507,820
現金及び現金同等物に係る換算差額	74	△154
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△549,676	△726,932
現金及び現金同等物の期首残高	2,416,482	2,112,538
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,866,806	1,385,605

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、その収束時期等を予想することは困難であることから、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについては、年度末にかけて緩やかに回復するとの仮定を置き行っております。

上記の仮定は、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した内容から重要な変更はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結結果計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不織布関連	紙関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,911,127	2,717,222	6,628,350	—	6,628,350
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,911,127	2,717,222	6,628,350	—	6,628,350
セグメント利益	625,222	317,471	942,693	△468,598	474,095

(注) 1. セグメント利益の調整額△468,598千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結結果計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不織布関連	紙関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,709,448	2,540,175	5,249,623	—	5,249,623
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,709,448	2,540,175	5,249,623	—	5,249,623
セグメント利益	411,504	307,835	719,340	△432,218	287,121

(注) 1. セグメント利益の調整額△432,218千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。